

# 会 派 活 動 報 告 書

平成31年4月30日

岡谷市議会議長

武井 富美男 殿

会 派 名 さわやか

代表者名 遠藤 真弓

平成30年度における岡谷市議会 会派「さわやか」の活動について、下記のとおり報告いたします。

活 動 項 目	活 動 内 容 及 び 活 動 の 実 績 と 効 果
調査研究	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・4/25 企業×ママ100人妄想大会参加 ⇒ア</li><li>・5/7.21.25 会派会合及び総会 ⇒イ</li><li>・5/9.10.11 会派視察(①デザインクリエイティブセンター神戸②学校給食の民間委託③山崎浄水場の小推力発電 ⇒ウ</li><li>・7/11 笠原書店さんによる提案書 ⇒エ</li><li>・8/9 アイトピア連婦総会 ⇒オ</li><li>・10/10.11 会派視察(①羽村市スマート交通システム②調布市立図書館③JAXA長府甲府宇宙センター④JAXA相模原キャンパス ⇒カ</li><li>・11/14.22.26 会派会合及び要望書提出 ⇒キ</li></ul> <p>○活動の実績と効果</p> <p>ア＝ゆめサポママ長野主催。松本イオンモールにて。 コーチングアカデミー(人のやる気や意欲、魅力、能力を引き出すコーチングメソッドを体験。南信地区全域から出席のママたちと、女性の可能性、地域の可能性などを話し合う貴重な体験となった。すぐに形になるものではないが、聴取の方法のひとつとして、コーチングメソッドの利用を考えていきたい。</p> <p>イ＝前年度の会派活動の総括をおこなうことで、あらためて次のステージに歩を進めることができた。要望書の中身がもっと具体的なものになればよいとの反省点もある。今年度の計画は協力会派との視察打合せも含むが、同じ内容の場所でも選んだ理由が違うのは、とても刺激になる。</p> <p>ウ＝①前年度から引き続き生糸関連の施設を視察。海外とのつながり、歴史の中の岡谷を、主に街づくりの観点から今の岡谷に役立てる方法を各々探った。前年度からの生糸の流れを汲んだ視察を通して会派として持った答えは、●旧市庁舎は、市民が誰でも創造者になれる場所として提案すること。●その為に</p>

	<p>         今後は、生糸を通して知った「岡谷人」の特徴をもっと具体的にすること。以上2点である。          ③学校給食の民間については、会派内で各々考え方が違う。現在の岡谷市の自校式のメリットも改めて感じたが、今後課題になるかもしれないとの危機感も持った。まずはそれぞれしっかりと自分の考えをまとめたうえで今後会派内で話し合いたい。          ④様々な再生エネルギーを知ることを目的に、今回は小水力を学んだ。再生エネルギーに変えていかなければならないという強迫観念みたいなものがあり岡谷市にはどのような再生エネルギーが合うのかという観点で考えていたが、まずは、市内のどこを再生エネルギーに変えるのか、変えなければいけない場所はどこなのかを洗い出さなければいけないとの考えに至る。今後はその洗い出しに注力したい。       </p> <p>         エ＝諏訪郡市書店組合からの提案書の説明を受ける。今後の公立図書館の在り方、地元の書店との関係性を10月の視察の前段階として学ぶ大切な機会となった。       </p> <p>         オ＝県連合婦人会の総会で満蒙開拓記念館長の記念講演を聞く。国民としても長野県民としてもきちんと把握しておかなければならない数々の事実を知った。個人の活動の中で生かすことができた。       </p> <p>         カ＝①シルキーバスはなくしてはならない大切な公共交通である。だが、行政も事業者も限界を迎えている。シルキーバスがどのように発展すべきかを考えているが、今回は電気バスとしての新たな形を探った。持続可能な公共交通を提案するための個々の提言の糧となった。②エの地元書店との関りも考えながら視察にのぞんだ。公共図書館としての理想だと感じている。今後、地域文化活性化の拠点としての図書館をしっかりと目指すための提案につなげたい。③④諏訪プロジェクトの目指す航空宇宙産業とはいったいどんなものなのか、最終的にはどこを目指しているものなのかを知る機会となった。       </p>
<p style="text-align: center;">研 修</p>	<p> <b>○活動内容</b>          ・6/1 定例会議案勉強会（総務）          ・8/27 定例会議案勉強会（総務）          ・11/27 定例会議案勉強会（総務）          ・2/8 定例会議案勉強会（総務）       </p> <p> <b>○活動の実績と効果</b>          勉強会は、定例会前に多くの質問をしながら、理解を深めるための大切な活動である。適切な判断につなげるための貴重な研修である。       </p>

<p style="text-align: center;">広 報</p>	<p>○活動内容 要望書提出を市民新聞にて広報</p> <p>○活動の実績と効果 少子化対策で一番やらなければならないことはワークライフバランスの推進であることを表明。地域でも会社でも女性の管理職や役員を増やすためには風土を変えることが必要と考え毎年この方法で広報を重ねてきた。</p>
<p style="text-align: center;">広 聴</p>	<p>○活動内容 会派としての活動はなし。</p> <p>○活動の実績と効果</p>
<p style="text-align: center;">要請・陳情</p>	<p>○活動内容 11/26 7分野 95項目。特に少子化対策としての一環としてワークライフバランスの推進の必要性を訴え、その目安になる男性が育児休業を当たり前に取り得できる風土を早く作ってほしいと要請した。</p> <p>○活動の実績と効果 H31年度からの「岡谷市女性雇用促進就業環境整備支援事業」につなげることができた。</p>
<p style="text-align: center;">そ の 他</p>	<p>○活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6/1 会派懇談（市長）</li> <li>・ 8/30 会派懇談（市長）</li> <li>・ 11/26 会派懇談（市長）</li> <li>・ 2/6 会派懇談（市長）</li> </ul> <p>○活動の実績と効果 市長が、議案や予算のどこにより力を注いでいるのかを知る貴重な懇談である。本議会で判断をする参考にしている。</p>

**\*活動実績**

- ・ 会派活動報告書は年度ごとにまとめ、年度当該年度の収支報告書の提出に合わせ議長に提出するものとする。
- ・ 議長は、提出された会派活動報告書を収支報告書と同様に公開するものとする。